

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	甲南大学
設置者名	学校法人甲南学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
文学部	日本語日本文学科	—	8	10	—	18	13	—
	英語英米文学科	—	8	10	—	18	13	—
	社会学科	—	8	10	—	18	13	—
	人間科学科	—	8	10	—	18	13	—
	歴史文化学科	—	8	10	—	18	13	—
理工学部	物理学科	—	8	—	10	18	13	—
	生物学科	—	8	—	10	18	13	—
	機能分子化学科	—	8	—	10	18	13	—
経済学部	経済学科	—	8	—	10	18	13	—
法学部	法学科	—	8	—	10	18	13	—
経営学部	経営学科	—	8	—	10	18	13	—
知能情報学部	知能情報学科	—	8	—	10	18	13	—
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	—	8	—	12	20	13	—
フロンティアサイエンス学部	生命化学科	—	8	—	10	18	13	—
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名 該当なし

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	甲南大学
設置者名	学校法人甲南学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページで公表する
<https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 取締役 会長	2021年8月1日～ 2025年7月31日	財務担当、施設担当
非常勤	株式会社 代表取 締役社長	2022年4月1日～ 2026年3月31日	資金運用
(備考) 任期の始期は最新の再任日であり、初回就任日ではない。また、学外理事の総数は 12名である。			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	甲南大学
設置者名	学校法人甲南学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 開講されているすべての授業科目について、授業内容、到達目標、授業方法、準備学習、必要となる知識、成績評価の方法(基準)、授業構成、教科書・参考書等をシラバスで公表している。 シラバスは各科目の担当教員に対して依頼し、各担当教員がシラバスガイドラインに基づき作成する。作成後は、各学部のFD委員を中心にシラバスチェックを実施し、適宜修正等を行っている。新年度のシラバスは、3月上旬にホームページ上のシラバス検索で公開している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページで公表している。 https://spoon.adm.konan-u.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 各授業科目に定められた成績評価の方法に基づき、定期試験、レポート、リフレクションペーパー、成果発表、出席状況等により、履修者の学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を認定している。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 授業科目の成績評価の客観的な指標として、Grade Point (GP) を定め、各評価の修得単位数に GP の値を乗じた値の合計値を、総履修登録単位数で除した数値を Grade Point Average (GPA) として設定している。学生は GPA を学修簿(成績表)において確認することができ、入学年度、学部・学科における GPA の分布を継続的に把握している。</p>	

区分	評価		評点 (成績評価基準)	GP	評価内容
合格	AA	秀	100～90点	4	特に優れた成績
	A	優	89～80点	3	優れた成績
	B	良	79～70点	2	妥当と認められる成績
	C	可	69～60点	1	合格と認められる最低限の成績
不合格	D	不可	59～0点	0	合格と認められる最低限の成績に達していない

GP 対象外	E	認定	一括認定科目	—	編入学等により一括で単位認定された科目
-----------	---	----	--------	---	---------------------

GPA 算出方式

$$\frac{4 \times \text{AA の修得単位数} + 3 \times \text{A の修得単位数} + 2 \times \text{B の修得単位数} + 1 \times \text{C の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (「E」の単位数を除く、「D」の単位数を含む。)}}$$

(注1) 「E (一括認定科目)」は、計算式に含まない。

(注2) 不合格科目 (D評価) を再履修し、合格の評価を得た場合及び再履修の結果再びD評価であった場合もすべてにおいて、学期ごとのGPAにも、通算のGPAにも算入される。

(注3) 学修簿には学期ごとのGPA、年度ごとのGPA、通算のGPAが記載される (小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までを表記)。

客観的な指標の 算出方法の公表方法	ホームページで公表している。 http://www.konan-u.ac.jp/kyohmu/aao/book/2023/pdf/2023konan-u_guidebook.pdf
----------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

すべての学部・学科において、ディプロマポリシー (学位授与の方針) を定め、卒業認定に必要となる単位数等を公表している。卒業認定にあたっては、学部教授会及び合同教授会の厳正な審査を経て、学長が卒業を認定する。

卒業の認定に関する 方針の公表方法	学生配付資料 (履修要項) 及びホームページで公表している。 https://www.konan-u.ac.jp/kyohmu/doc-2
----------------------	---

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	甲南大学
設置者名	学校法人甲南学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.konan-u.ac.jp/pdf/gakuen/zaimu/2022/kessan/k7.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.konan-u.ac.jp/pdf/gakuen/zaimu/2022/kessan/k5.pdf
財産目録	https://www.konan-u.ac.jp/pdf/gakuen/zaimu/2022/kessan/k9.pdf
事業報告書	https://www.konan-u.ac.jp/pdf/info/basedata/2022/houkokusho.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.konan-u.ac.jp/pdf/gakuen/zaimu/2022/kessan/k10.pdf

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: 事業計画書 対象年度: 2023年度)
公表方法: 公表方法: ホームページで公表する https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/jigyuu.html
中長期計画(名称: 対象年度: 2020~2025年度)
公表方法: ホームページで公表する https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/chuki.html
また、甲南大学ではミディアムサイズ総合大学の利点を生かした人物教育をより強力で推し進めるべく、「KONAN U. VISION 2025—甲南新世紀ビジョン—」を定めている。 公表ホームページ https://www.konan-u.ac.jp/info/vision/

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: ホームページで公表する https://www.konan-u.ac.jp/info/uaa/
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: ホームページで公表する https://www.konan-u.ac.jp/info/uaa/
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 全ての学部
教育研究上の目的 (公表方法: ホームページで公表する) (概要) 教育研究上の目的・卒業の認定に関する方針・教育課程の編成及び実施に関する方針・入学者の受け入れに関する方針については、すべて以下に記載。 ○公表ホームページ 文学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/letters/ 理工学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/science_and_engineering/ 経済学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/economics/ 法学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/law/ 経営学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/business/ 知能情報学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/ii/ マネジメント創造学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/cube/ フロンティアサイエンス学部: https://www.konan-u.ac.jp/info/houshin/first/
卒業の認定に関する方針 (公表方法: ホームページで公表する) (概要) 上記参照
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法:) (概要) 上記参照
入学者の受入れに関する方針 (公表方法:) (概要) 上記参照

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法: ホームページで公表する https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/
--

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	4人	—					4人
文学部	—	40人	4人	6人	0人	0人	50人
理工学部	—	27人	7人	1人	1人	0人	27人
経済学部	—	20人	2人	1人	0人	0人	23人
法学部	—	19人	7人	1人	0人	0人	27人
経営学部	—	22人	2人	0人	0人	0人	24人
知能情報学部	—	12人	6人	1人	0人	0人	19人
マネジメント創造学部	—	8人	6人	3人	1人	0人	18人
フロンティアサイエンス学部	—	9人	3人	1人	1人	0人	14人
教養部（一般教養）	—	25人	11人	7人	0人	0人	43人
大学院	—	3人	0人	0人	0人	0人	3人
附置研究所	—	1人	3人	1人	1人	0人	6人
その他	—	0人	0人	2人	0人	0人	2人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		618人					618人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：ホームページで公表している https://researchers.adm.konan-u.ac.jp/search?m=home&l=ja					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
甲南大学 FD 委員会による全学的なFD活動と当該委員会に所属するFD委員が各部局において中心とな って行う部局ごとのFD活動が連携しながらFDの推進を図っている。							
<p><主な取組></p> <p>①授業改善アンケート 毎年度の前期・後期に実施している。アンケート集計結果は授業担当者にフィードバックされ、各授業科目における授業改善に活用している。また、アンケート集計結果を公開することにより、学生の履修計画の一助としている。</p> <p>②全学的なセミナー等の開催 FD委員会が中心となり、実施回ごとにそれぞれテーマを選定し、全学的なセミナー等を年間複数回開催している。また、セミナー等の実施報告はFDに関する媒体に記載するなどして、共有を図っている。</p> <p>③シラバスチェックの実施 各学部・センターの教員2名以上で、年度末にシラバスチェックを2回実施し、シラバスの質を担保している。</p> <p>④学外研修の案内および参加報告 教育力向上のために教員に学外研修・セミナーの案内を発信し、参加を促進している。</p>							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
文学部	405人	474人	117.0%	1620人	1850人	114.2%	-	0人
理工学部	155人	181人	116.8%	620人	690人	111.3%	-	3人
経済学部	345人	409人	118.6%	1380人	1580人	114.5%	-	0人
法学部	345人	387人	112.2%	1380人	1566人	113.5%	-	0人
経営学部	345人	418人	121.2%	1380人	1604人	116.2%	-	0人
知能情報学部	120人	130人	108.3%	480人	568人	118.3%	-	3人
マネジメント創造 学部	180人	199人	110.6%	720人	792人	110.0%	-	0人
フロンティアサイエンス 学部	45人	58人	128.9%	180人	201人	111.7%	-	0人
合計	1940人	2256人	116.3%	7760人	8851人	114.1%	-	6人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)		その他
			就職者数	その他	
文学部	415人 (100%)	10人 (2.4%)	362人 (87.2%)	43人 (10.4%)	
理工学部	148人 (100%)	34人 (23.0%)	104人 (70.3%)	10人 (6.8%)	
経済学部	367人 (100%)	4人 (1.1%)	327人 (89.1%)	36人 (9.8%)	
法学部	338人 (100%)	4人 (1.2%)	289人 (85.5%)	45人 (13.3%)	
経営学部	365人 (100%)	1人 (0.3%)	335人 (91.8%)	29人 (7.9%)	
知能情報学部	116人 (100%)	12人 (10.3%)	100人 (86.2%)	4人 (3.4%)	
マネジメント創造学部	178人 (100%)	1人 (0.6%)	159人 (89.3%)	18人 (10.1%)	
フロンティアサイエンス学部	32人 (100%)	10人 (31.3%)	20人 (62.5%)	2人 (6.3%)	
合計	1959人 (100%)	76人 (3.9%)	1696人 (86.6%)	187人 (9.5%)	
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)					
主な就職先：積水ハウス株式会社、株式会社みなと銀行、株式会社池田泉州銀行、株式会社パソナグループ、株式会社大塚商会					
主な進学先：甲南大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、兵庫教育大学大学院、大阪大学大学院					
(備考)					

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
文学部	428人 (100%)	397人 (92.8%)	19人 (4.4%)	9人 (2.1%)	3人 (0.7%)
理工学部	373人 (100%)	337人 (90.3%)	26人 (7.0%)	5人 (1.3%)	5人 (1.3%)
経済学部	362人 (100%)	317人 (87.6%)	33人 (9.1%)	9人 (2.5%)	3人 (0.8%)
法学部	373人 (100%)	343人 (92.0%)	15人 (4.0%)	11人 (2.9%)	4人 (1.1%)
経営学部	154人 (100%)	125人 (81.2%)	16人 (10.4%)	13人 (8.4%)	0人 (0.0%)
知能情報学部	124人 (100%)	105人 (84.7%)	15人 (12.1%)	2人 (1.6%)	2人 (1.6%)
マネジメント創造 学部	184人 (100%)	165人 (89.7%)	13人 (7.1%)	3人 (1.6%)	3人 (1.6%)
フロンティアサイエンス 学部	39人 (100%)	28人 (71.8%)	4人 (10.3%)	7人 (17.9%)	0人 (0.0%)
合計	2,037人 (100%)	1,817人 (89.2%)	141人 (6.9%)	59人 (2.9%)	20人 (1.0%)
(備考) 除籍者は「中途退学者」に含む。また、「その他」は、卒業延期者数。					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>開講されているすべての授業科目について、授業内容、到達目標、授業方法、準備学習、必要となる知識、成績評価の方法（基準）、授業構成、教科書・参考書等をシラバスで公表している。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要)				
<p>授業科目の成績評価の客観的な指標として、Grade Point (GP) を定め、各評価の修得単位数に GP の値を乗じた値の合計値を、総履修登録単位数で除した数値を Grade Point Average (GPA) として設定している。学生は GPA を学修簿 (成績表) において確認することができ、入学年度、学部・学科における GPA の分布を継続的に把握している。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要となる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
文学部	日本語日文学科	130 単位	有	48 単位
	英語英米文学科	130 単位	有	48 単位
	社会学科	130 単位	有	48 単位
	人間科学科	130 単位	有	48 単位
	歴史文化学科	130 単位	有	48 単位
理工学部	物理学科	128 単位	有	49 単位
	生物学科	128 単位	有	49 単位
	機能分子学科	128 単位	有	49 単位
経済学部	経済学科	128 単位	有	48 単位
法学部	法学科	126 単位	有	36 単位
経営学部	経営学科	130 単位	有	32 単位
知能情報学部	知能情報学科	128 単位	有	49 単位
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	124 単位	有	36 単位
フロンティアサイエンス学部	生命化学科	128 単位	有	44 単位
GPAの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：学修簿 (成績表) により学生に公表している。		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：学修ポートフォリオにより学修度を公表している。		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：ホームページで公表している。

<https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/jigyuu.html>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載 事項)	
文学部	日本語日本文学科	1年次 936,000円	250,000円	2~4年次 195,000円	施設設備費 (2~4年次)	
	英語英米文学科					
	社会学科			1年次 10,000円		研究資料費 (1年次のみ)
	歴史文化学科					
人間科学科	2~4年次 826,000円					
理工学部	物理学科	1年次 1,321,000円	250,000円	2~4年次 272,000円	施設設備費 (2~4年次) 設備充実費 (2~4年次)	
	生物学科	2~4年次 1,157,000円				
	機能分子化学科					
経済学部	—	1年次 936,000円	250,000円	2~4年次 195,000円	施設設備費 (2~4年次)	
法学部		2~4年次 826,000円				
経営学部						
知能情報学部	—	1年次 1,321,000円 2~4年次 1,157,000円	250,000円	2~4年次 272,000円	施設設備費 (2~4年次) 設備充実費 (2~4年次)	
マネジメント創造 学部	マネジメント 創造学科 (マネジメント コース)	1年次 972,000円 2~4年次 801,000円	250,000円	2~4年次 412,000円	施設設備費 (2~4年次) 教育充実費 (2~4年次)	
	特別留学コース	4年次 801,000円		4年次 649,000円		
フロンティアサイ エンス学部	—	1年次 1,496,000円 2~4年次 1,112,000円	250,000円	2~4年次 634,000円	施設設備費 (2~4年次) 設備充実費 (2~4年次) 教育充実費 (2~4年次)	
<p>上記の他、実験科目または実習科目の履修者については、履修科目ごとの実験費・実習費を徴収している。</p> <p>マネジメント創造学部特別留学コースの学費は、留学先の授業料を含む。また、留学費用が別途必要である。</p> <p>マネジメント創造学部では、学費以外に講義実習経費を徴収している。</p> <p>休学者については、在籍料(75,000円)を徴収している。</p>						

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

<p>a. 学生の修学に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>本学の「学生生活支援方針」、「障がい学生支援方針」および「障がい学生支援ガイドライン」に基づき、指導主任教員や各部局（教務部・学生生活支援センター・キャリアセンター・学生相談室・YOU ステーション等）が、学生の相談内容に応じて連携し、修学支援を行っている。</p> <p>障がい等のある学生に対しては、学生相談センター運営委員会の下で関係部局が連携して、個別対応を基本とした修学支援を行っている。経済的支援として、特別授業料減免制度、学費延納制度、奨学金制度や特待生制度等を整備している。</p>
<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>国家資格「キャリアコンサルタント」有資格者を複数配置し、随時キャリアに関する個別相談ができる体制を整備。模擬面接や履歴書・エントリーシートの添削といった個別の支援だけでなく、就職活動を支援する各種ガイダンス、講座、イベントを実施。学部の授業に向いてのキャリアガイダンスの実施、キャリアに関する授業を教員と共同で運営。企業との協定型インターンシップを推進し、事前研修・事後研修と合わせて学生に参加させることで、学生の就業観を培う取り組みを行っている。また、各種ガイダンス、講座、イベントのオンライン対応やオンライン面接用ブースの導入など状況の変化に応じて最適な就職支援が可能な環境の整備を行っている。</p>
<p>c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>学生相談室にカウンセラーおよび精神科医を置き、個別相談、心理的成長のための様々なプログラムの提供等を実施し、必要に応じて関係部局と連携して支援を行っている。保険室では、救護、及び、定期健康診断や医師による健康相談等を実施し、学校医の指導に基づき健康管理面でのサポートを行っている。又、メンタルケアが必要な学生については、保険室と YOU ステーション、学生相談室が連携して支援を行っている。</p>

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

<p>公表方法：公表方法：甲南学園事業報告書（冊子配布・HP）にて公表している。 https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/basedata/jigyuu.html</p>
--